

2005年度

優勝 Aチーム 11勝 3敗

監督 豊田 記剛 主将 長谷川 正顕

伊藤 住夫 佐川 誠 岡崎 正夫 木川 史弘
 釣部 義之 篠原 二郎 手嶋 信夫 田中 誠
 鈴木 秀昭 安見 信二 清水 敬之

◎公式戦記録 第32期勝敗表 第14戦迄(全日程終了) *引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	A	D	E	C	B	F	勝	敗	分	勝率	得点	失点	打率	防御率
1	A	***	●○○	●●	○○○	○○○	○○○	11	3	0	0.786	115	56	.284	3.05
2	D	○●●	***	○○●	○○●	○●	○○○	9	5	0	0.643	101	72	.261	2.87
2	E	○○	●●○	***	○○●	○●●	○○○	9	5	0	0.643	86	94	.249	4.48
4	C	●●●	●●○	●●○	***	○○○	○○	7	7	0	0.500	87	76	.272	3.29
5	B	●●●	●○	●○○	●●●	***	●○●	4	10	0	0.286	71	107	.286	5.27
6	F	●●●	●●●	●●●	●●	○●○	***	2	12	0	0.149	69	124	.242	6.66

【優勝監督コメントAチーム監督 豊田 記剛】

監督として2連覇を達成出来たことは、大変嬉しいですが、今年は打線の組み合わせに随分悩んだ時期もありましたが、食事会を開いて選手の意見を出し合ってからチームが結束し、繋ぐと言う意識が出たのが優勝に結びついたのかなと思います。その反面自分としては極度の打撃不振に陥りチームに迷惑を掛けたシーズンでもありました。その分選手全員がカバーしてくれたことに感謝しております。勝因としては下位チームに取りこぼしがなく貯金が出来たことと、昨年同様にセンターラインの一本化及び適材適所への守備配置が機能したこと等があげられます。 Aチームの選手の方へ優勝おめでとうございませう。1年間ありがとう御座いました。美味しいお酒を飲んで下さい。

投手部門タイトル

- ☆ 最多勝利投手 小柴 幸夫 (D) 9勝4敗
- ☆ 最優秀防御率 豊田 記剛 (A) 2.31
- ☆ 勝率1位 豊田 記剛 (A) 4勝0敗 1.000
- ☆ 最多奪三振 町田 新介 (B) 49個
- ☆ 最多完封試合 豊田 記剛 (A) 1試合
- ☆ 最多無四球試合 該当者なし

2005 年度投手成績表

順位	背番	氏名	防御率	登板数	投球回	打者数	被安打	被本塁	奪三振	四死球	失点	自責点	完投数	無四球	完封数	勝利	敗戦
1	24	豊田 記剛	2.31	10	33 1/3	144	23	0	14	24	14	11	3	0	1	4	0
2	78	町田 新介	2.81	11	69 2/3	320	66	0	49	32	50	28	10	0	0	4	7
3	28	島本 保弘	2.99	12	68	353	68	0	28	63	64	29	10	0	0	6	6
4	30	小柴 幸夫	3.25	13	84	397	105	0	38	30	69	39	11	0	0	9	4
5	75	手嶋 信夫	3.52	11	51 2/3	263	42	0	23	66	42	26	4	0	0	7	3
6	11	野内 直己	4.49	10	53	256	70	0	36	22	56	34	8	0	0	6	3
7	43	鍋倉 敏	9.45	10	33 1/3	196	38	1	15	67	57	45	1	0	0	0	8

規定投球回未満

順位	背番	氏名	防御率	登板数	投球回	打者数	被安打	被本塁	奪三振	四死球	失点	自責点	完投数	無四球	完封数	勝利	敗戦
	90	数見 貞男	0.88	3	16	34	5	0	2	4	3	2	1	0	0	0	1
	97	西山 晃	3.50	5	24	132	27	0	10	26	24	12	2	0	0	2	1
	39	和田 恵二	3.85	7	20	99	18	2	6	19	19	11	1	0	0	0	1
	45	島崎 巖	4.53	4	17	79	17	1	7	10	12	11	2	0	0	1	1
	25	名雪 順一	5.19	9	27	167	46	5	15	17	44	20	1	0	0	2	3
	36	高橋 敬三	6.00	2	7	39	10	0	1	9	9	6	0	0	0	1	0
	91	中村 勝浩	8.40	1	1 2/3	14	2	0	0	6	4	2	0	0	0	0	0
	62	上野 正二	10.50	1	2	14	4	0	0	3	5	3	0	0	0	0	1
	10	本多 良行	11.59	4	9 2/3	64	18	2	3	15	23	16	0	0	0	0	2
	14	関 敬一	13.50	2	4 2/3	36	13	1	2	6	18	9	0	0	0	0	1
	4	片桐 広景	36.01	2	2 1/3	21	5	0	0	11	16	12	0	0	0	0	0

捕手部門タイトル

- ☆ 最多阻止数 田村 陽平 (F) 11 個
- ☆ 最多阻止率 田村 陽平 (F) . 149

打撃部門タイトル

- ☆ 首位打者 町田 新介 (B) 0.600
- 2 位 野内 直己 (E) 0.538
- 3 位 清水 敬之 (A) 0.517
- 4 位 千葉 克徳 (E) 0.514
- 5 位 釣部 義之 (A) 0.484
- ☆ 本塁打王 千葉 克徳 (E) 3本
- ☆ 打点王 千葉 克徳 (E) 19点
- ☆ 最多得点王 数見 貞男 (D) 20点

- ☆ 最高出塁率 野内 直己 (E) 0.657
- ☆ 最多盗塁王 木村 豊行 (C) 26個
- ☆ 最多四死球王 佐川 誠 (A)
- 木村 豊行 (C)
- 数見 貞男 (D) 各12個
- ☆ 新人王 町田 新介 (B)

規定打席数未満

順位	背番	氏名	試合数	打率	打席	打数	得点	安打	二塁打	三塁打	本塁打	打点	四死球	盗塁	三振	犠打飛	妨害	塁打	長打率	出塁率
	73	野坂 英明	1	0.500	2	2	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.500	0.500
	67	本間 健二	10	0.400	24	15	4	6	2	0	0	5	9	6	1	0	0	8	0.533	0.625
	41	金田 不二雄	10	0.300	25	20	8	6	3	0	0	5	5	7	3	0	0	9	0.450	0.440
	7	長谷川 正顕	8	0.286	18	14	2	4	0	0	0	1	4	0	0	0	0	4	0.286	0.444
	63	戸村 真二	10	0.211	24	19	2	4	1	0	1	6	5	2	4	0	0	8	0.421	0.375
	3	高橋 正之	7	0.200	20	15	5	3	0	0	0	2	4	6	0	1	0	3	0.200	0.350
	6	半田 直且	7	0.200	16	15	3	3	0	0	0	2	1	2	2	0	0	3	0.200	0.250
		佐藤 正樹	4	0.167	9	6	1	1	0	0	0	2	3	0	1	0	0	1	0.167	0.444
	49	岡崎 正夫	9	0.158	23	19	6	3	0	0	0	3	4	2	6	0	0	3	0.158	0.304
	88	大内 卓男	10	0.133	23	15	2	2	0	1	0	2	7	0	4	1	0	4	0.267	0.391
	52	山田 一夫	9	0.125	21	16	1	2	0	0	0	2	5	0	3	0	0	2	0.125	0.333
		長谷 靖昭	3	0.125	9	8	1	1	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1	0.125	0.222
	47	伊藤 信一	9	0.111	20	18	1	2	0	0	0	1	2	0	3	0	0	2	0.111	0.200
	76	小澤 利夫	9	0.063	18	16	0	1	0	0	0	0	1	0	2	1	0	1	0.063	0.111
	32	瀧 敏夫	5	0.000	10	6	2	0	0	0	0	0	4	1	1	0	0	0	0.000	0.400
	35	浅井 治房	1	0.000	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.000	0.000
	91	中村 勝浩	1	0.000	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.000	0.000
	68	中平 新太郎	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		田中 清	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

2005年を振り返って

【事務局長：水野 幸雄】

Aチームの皆さん優勝おめでとうございます。

今期は、昨年に続いて公式戦が14戦ではありましたが、豊田監督のもとで栄冠を勝ち取りさぞ美酒も旨かったろうと推察します。ただ、コメッツ運営の責任者として2年続きの公式戦14ゲームというのはやはり問題を残したと思いますので、来期の役員の方には何とか15試合消化できるようお願いしたいと思います。来期は皆さんご承知のように、ジュニア/シニアの2リーグ制がスタートします。

これまでにない大きな変更ですが、その目的とするところは会員の全てがその体力に応じて楽しく野球をするということに尽きます。しかし、体力に応じた楽しい野球とはどんな野球なのかは会員個人様々な意見があると思いますが、我々今期の役員は、体力的な面ではジュニア/シニアの2リーグ制を、そしてリーグが違っても会員間のコミュニケーションを維持するという面で助っ人の常時使用（同一球団内のジュニア/シニア間で助っ人を融通しあう）ということでトライしてみようと考えました。

ですから、1年間やってみて問題が生じればまた改善すればよいと思っています。

我々の改革の中心を担った河下委員が、来期の事務局長に就任が決まりましたので継続的にこの問題に取り組んでもらえるものと期待しております。他方、従来コメッツの有志で還暦チームを作り東京都還暦軟式野球連盟のリーグ戦に出場していましたが、来年からこの還暦チームは東京コメッツ運営委員会傘下のチームとして改変されます。

すなわち還暦チームは、東京コメッツ野球クラブを代表して東京還暦野球連盟のリーグ戦に参加するということになります。

これは東京コメッツにとって公式の対外試合ということになります。

従って、対象となる60歳以上の会員は奮って還暦チームに参加していただきたい。

そして他の還暦チームとの勝負の緊張感や東京コメッツ代表という使命感を楽しんでいただきたいと思います。

最後に、私は今期で役員から解放されますが、これまで運営面で皆さんに多くの知恵とお力添えをいただき感謝しております。今後一プレイヤーとしてお役に立てればと思っております。